ふれあいネットワーク 社協だより ほほえみ

社会福祉法人 名張市社会福祉協議会
〒518-0718 名張市丸之内79（総合福祉センターふれあい内）
☎63-1111 FAX 64-3349
HP http://www.nabarishakyo.jp/

平成27年度 赤い羽根共同募金

運動期間 10月1日から12月31日

あなたのおかげで名張の人と人がつながっています

10月1日（木）から全国一斉に「赤い羽根共同募金」が始まります。この募金は地域福祉の推進を目的に、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、住民のさまざまな活動を財政面から支援するために活用されます。

名張市でご協力いただいた募金の約70%は、名張市に配分され、配食ボランティア活動、ふれあい・きいきサロン、ボランティア活動、小中高校生への福祉教育などに活用されます。

今年度の新たな取り組み

今年度の新たな取り組みの一つ目は、10月1日から延べ41か所で実施する街頭募金時に赤い羽根とともに「赤い羽根キャンディ」を先着1000名の方にお渡しします。

赤い羽根キャンディは市内の企業に作成していただきました。

このキャンディが入っている袋にはありがとう川柳の優秀作品を紹介しています。このありがとう川柳は自分たちの住んでいる地域や普段の暮らしに目を向けてもらい、最近あなたが感じた『ありがとう』をテーマにした川柳です。549点の応募の中から優秀作品10点を名張市共同募金委員会で選出したものです。

二つ目として、共同募金募金箱コンテストを市内の小・中学生を対象に福祉への理解や関心を高め、考え、気づきっかけとなるように、また、共同募金を身近に感じてもらえるように実施しました。応募いただいた作品43点の中から優秀作品35点を運営委員会が選出しました。また、応募いただいた43点については、10月1日からの共同募金運動期間中、市内の協力店舗に置かせていただき、募金箱として活用します。

※本年度にご協力いただいた募金は、来年度の活動財源に充てられます。

平成26年度に名張市内にお寄せいただいた953万3513円の内、名張市へ762万5221円が配分されました。

みなさまからよくお寄せいただく質問！

【質問】協力お願いの回覧等に、なぜお願い額を書いているの？

【答え】共同募金は地域福祉推進を目的として、社会福祉法に定められた計画募金です。計画募金とは、事前に地域福祉関係の活動を行いたい団体の募金配分の必要性などを考慮し配分計画を立て、その計画額を目標額とします。

皆さまには、ご寄附いただく際の判断材料として目標額と世帯数の関係から「お願い額」をお示ししていますが、決して強制ではありません。任意でご協力をお願いいたします。

名張市赤い羽根共同募金 バザー

日用雑品を中心に未使用品を販売!!

場所 総合福祉センター ふれあい 2階

日時 10月10日（土） 10時～15時

※ただし、品物がなくなり次第終了します

★バザーでの売上の全額を赤い羽根共同募金に寄附します。

第45回名張市社会福祉大会開催

11月15日（日）13時開演

入場無料

11月15日（日）に、アドバンスコープADSホールにおいて、第45回名張市社会福祉大会を開催します。福祉の店による対面販売も行いますので、ぜひお誘いあわせのうえお越しください。

第1部 顕彰

社会福祉の発展に功績のあった団体や個人の方々に対して、名張市長、名張市社会福祉協議会会長、名張市共同募金委員会会長より、表彰状と感謝状をお贈りします。

【表彰】
・名張市長表彰
・名張市社会福祉協議会会長表彰

【感謝】
・名張市社会福祉協議会会長感謝
・三重県共同募金会名張市共同募金委員会会長感謝

第2部 大会記念シンポジウム

名張市出身で、名張市介護保険推進協議会会長をつとめる、桜美林大学大学院教授 白澤政和氏を講師にお迎え し、「名張市の福祉と未来について考えよう！～住民参加による地域活性化システムに向けて～」をテーマに講演会を開催します。講演につづいて、「地域でともに暮らすための支えあい活動」をテーマにしたパネルディスカッションも行います。誰もが住み慣れたまちで、安心して自分らしく暮らせる福祉のまちづくりについて、ともに考えましょう。

【問い合わせ】総務課 ☎63・1111

名張市の福祉と未来について考えよう！

講師
桜美林大学大学院 老年学研究科
教授 白澤政和氏

プロフィール
名張市出身。名張市介護保険推進協議会会長。

ふれあいフェスティバル開催

名張のボランティアさんの魅力を発信！

10/10（土） 10時～16時
11（日） 10時～15時30分

開催場所：総合福祉センター ふれあい

見て！
・ステージ発表（演奏、演芸、マジックなど）
・パネル展示
などなど

体験して！
・手話であいさつしよう
・ひらがなであそぼう（要約筆記）
・フラワーアレンジメント
などなど

食べて！
・綿菓子
・ミニたい焼き
・焼きいも
・お抹茶のふるまい
などなど

遊んで！
・プラネタリウム
・風船のお部屋
・ストラップづくり
などなど

※名張のボランティアさんと一緒に楽しむ2日間です！
※名張市ボランティアセンター及び福祉まちづくりセンター（イオン名張店3階）にチラシを設置しています。詳しくは、お問い合わせください！

【問い合わせ】地域福祉課 ☎63-1111 Email：volunteer@nabarishakyo.jp

昭和保育園

名張市丸之内67-10
■保育園 ■マイ保育ステーション
☎63・1767 ☎64・5800

夏の遊び

夏のミストの出る涼しいテントの下で、いろいろな水遊びをしました。中でも子ども達が喜んでいたのは、5歳年長児のジュース屋さんでした。園庭に咲いた花や実を絞り、カラフルな色水をジュースに見立てお店を開くと、小さいお友だちのお客さんで、お店は大盛況でした。大きい子が小さい子にやさしく接し、小さい子は大きい子にあこがれる夏の遊びでした。

オレンジリボンライダーが来たよ！

9月4日オレンジリボンライダーがきました。オレンジリボン活動（児童虐待防止運動）をしていることを子どもたちに教えてくれました。「みんなのキラキラした笑顔をまもるか」も達に教えてくれました。

らね」と約束してもらい、最後に記念写真を撮りました。

～祝20周年～ 名張市老人福祉センター「ふれあい」記念イベントのご案内

両日利用料無料

☆第一弾「ふれあいフェスティバル」を楽しもう！
10月10日（土）
☆第二弾「記念カラオケ大会」の開催
10月31日（土）

みなさまお越しください

カラオケ大会の参加者を募集します。詳細はお問い合わせください。

【問い合わせ】老人福祉センター「ふれあい」☎63-7397

通所介護事業所「ふれあい」（在宅介護）☎63・1207

私たちが、利用者様の自立支援やご家族様の介護負担の軽減に努め、安心で安全なサービスを提供します。
～サービス内容～
☆送迎☆入浴☆食事☆機能訓練☆レクレーション

お気軽にご相談・お問い合わせください

可能な限り在宅での生活が送れるように支援します。介護や療養での困りごとなど、お気軽にご相談ください。

居宅介護支援事業所「ふれあい」（相談援助）☎63・1441

訪問看護ステーション「ふれあい」（在宅療養）☎64・4913

救急医療情報キットを備えましょう

救急医療情報キットは、救急車を呼ぶときなど「もしも！」の時に備え、かかりつけ医や服薬内容、緊急連絡先等の情報を専用の容器に入れ冷蔵庫に保管しておくものです。救急車を呼んだ際、必要に応じて救急隊員がキットを冷蔵庫から出して、救急医療活動のために使用します。

キットに入れる救急医療情報シートや薬剤情報提供書などの情報が古いと、適切な対応が出来ない場合があります。内容が最新のものになっているかご確認ください。また、救急医療情報キットを備えてあることを救急隊員に知らせる「玄関用シール」「冷蔵庫用マグネット」が所定の位置に貼られているかも合わせてご確認ください。

◆緊急時の対応に不安のある方で、救急医療情報キットが必要な方は、お問い合わせください。

【問い合わせ】地域福祉課☎63・1111

地域福祉活動助成事業 10月の申請受付開始

地域福祉活動助成事業は、身近な地域における福祉課題への取り組みを地域全体で支援するしくみとして、活動と財源をつなげ住民の"応援しよう！"という気持ちを育み、地域福祉の増進を図ることを目的とします。

今回10月1日から30日まで「地域見守り事業（サロン）」と「ボランティア活動事業」の対象団体で、今年度中に活動を始める予定又は活動を始めたばかりの団体、助成を受けずに活動をしていた団体を対象に募集をします。

なお、助成を受けるための要件がありますので、申請をお考えいただく団体の皆さまは詳細についてお問い合わせください。

【問い合わせ】地域福祉課☎63・1111

平成27年度「地域福祉」担い手養成研修受講者募集

～生活支援員養成講座～

研修日程及びカリキュラム

	日時	内容
①	平成27年10月22日（木）13:30～15:50	オリエンテーション
		地域生活における個別支援
		グループワーク（自己紹介、身近で気になる人について）
②	10月29日（木）13:30～16:50	医学の基礎知識
		認知症高齢者への支援
		知的障害者への支援
③	11月5日（木）13:30～16:00	精神障害者への支援
		傾聴について
④	11月26日（木）13:30～16:40	権利擁護について
		日常生活自立支援事業について
		成年後見制度について
⑤	12月3日（木）13:30～15:40	消費者被害について（仮称）
		交流分析を用いたコミュニケーション力向上について
⑥	12月10日（木）13:30～15:45	ボランティア活動を通して
		グループワーク
		ガイダンス（これからの活動について）

地域機能や生活様式の変化により地域生活におけるちょっとした暮らしの困りごとが複合的に重なり、生活福祉ニーズが多様化する中、名張市社協が目指す「誰もが住み慣れたまちで安心して自分らしく暮らせる福祉のまちづくり」に向けて、住民の主体的な活動と一人ひとりの暮らしを支えていくため、地域福祉活動へ参加する活動者を増やすことを目的に実施します。

講義を通して、各種の障害や福祉サービスにおける基礎知識、現在生活支援員や地域でボランティア活動されている方の経験談を聴くことで、地域福祉活動等を身近に感じてもらい、活動への参加を呼びかけます。

なお、本研修を受講し、かつ、希望される方については、名張市社協が実施する日常生活自立支援事業の生活支援員として登録していただけます。

【対象者】地域福祉活動に興味のある名張市在住・在勤の方で、原則として全講座受講できる方
【場所】名張市教育センター（名張市百合が丘西5番町25番地）
【参加費】無料 【定員】30名（先着順）
【申込期間】9月28日（月）～10月15日（木）
【申込方法】所定の申込用紙に必要事項（氏名・連絡先等）を記入し FAX、Mail 等にてお申し込みください。

【問い合わせ】地域福祉課 ☎63・1111 E-mail：volunteer@nabarishakyo.jp

ご寄附をお寄せください

名張市社会福祉協議会では、年間を通して皆さまにご寄附をお願いしています。

個人の方、地域や団体のお祭りやバザー収益の一部、企業から等、様々な形でご寄附いただいています。

寄附をされた個人・法人は、所得税法上の寄附金控除が受けられます。

皆さまのご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】総務課 ☎63・1111

なばり暮らしあんしんセンター

なやみ一緒に 0800・200・7831

受付時間（年末年始を除く）
平日10時～16時

お金や家庭、健康問題など、さまざまなお悩みごとのご相談をお受けします。ご相談は無料です。

名張市善意銀行って？

支援を必要としている方たちのために、また、地域福祉の充実を願っている方たちのために、そして、広く福祉のまちづくりを進めていくために、活用させていただきます。

法人寄附って？

名張市社協の運営やさまざまな事業に活用させていただきます。

ありがとうございました

平成27年6月1日～7月31日までにご寄附いただいた方

名張市善意銀行

▼特定非営利活動法人生活支援グループこんにちは様 20万円▼公益社団法人三重県宅地建物取引業協会伊賀支部様 10万円

法人寄附

▼いやしメダカ愛好会様 1万円

次号は**11月28日**を予定しています

「ほほえみ」の発行と マークの事業には赤い羽根共同募金配分金の一部を活用しています。

職員随時募集中

保育士（臨時）
保育業務補助
【勤務地】昭和保育園（名張市丸之内67番地の10）
【受験資格】保育士資格、普通自動車運転免許
※正・准問わず

看護職員（登録）
【勤務地】通所介護事業所「ふれあい」（名張市丸之内79番地）
【受験資格】看護師免許又は准看護師免許、普通自動車運転免許
※勤務時間応相談

介護員（登録）
【勤務地】通所介護事業所「ふれあい」（名張市丸之内79番地）
【受験資格】介護福祉士又は介護初任者研修修了者、普通自動車運転免許
※勤務時間応相談
応募方法等、詳しくはホームページをご覧いただくか左記までお問い合わせください。
【問い合わせ】総務課 ☎63・1111（平日17時15分まで）